

放課後等デイサービス評価表(保護者向け)結果 (回収 18件/ 20世帯)

【R6年2月実施】

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	ご意見	事業所より
環境・体制整備 環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18				・活動室は充分広さもあり、確保されている。 ・安全面にも配慮し、園庭に人工芝を設置し事故対策を行っています。	・指導訓練室、静養室、個別訓練室、庭があり、十分に確保できるよう努めています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18				・研修などを受けて、常に意識されている。	・児童数15名に対応する人員配置を行っています。 ・社会福祉士1名、介護福祉士1名、保育士3名(うち看護師1名)、児童指導員2名(うち教員免許取得者1名)、実務者研修取得者1名、短期登録職員1名、以上の専門職員を配置しています。
	③	事務所の設備等は、スロープや手すりの設備などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1			・車いすなどバリアフリーが必要な子どもがいないからではないか。	・建物の構造上段差はありますが、工夫を凝らし安全に配慮を行っています。
適切な支援の提供 適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18				・その子にあった個別支援計画がされている。	・子どもたち一人一人に合わせた、モニタリング及び個別支援を行っています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18				・活動内容が工夫されている。 ・映画を見に行く活動は人数が多いから、2日に分けていくのは仕方ないんですが、子どもが2日続けてきたがるのでどちらか休みにした方が良いのかと考えてしまう。	・調理活動、アート活動、農耕作業、歌、ダンス等色々な活動に取り組んでいます。 ・ホールを貸し切り、保護者様等を招待してぶれぶれ発表会を開催しています。 ・映画鑑賞においては工夫を凝らしながら実施していきたいと思えます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	9	1		・外出活動で障がいのない子どもと接する機会を作っている。	・地域の公園や図書館などへ行き、交流をしています。 ・今後とも他の学校の学生との交流ができるよう企画していきます。
保護者への説明等 保護者への説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					・6ヶ月毎に、個別支援計画書にて支援内容や加算についての説明を行っています。 今後ともご意見ご要望をお聞かせください。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				・送迎時やラインでその日の様子など詳しく伝えてくれる。	・送迎時や面談などで、日頃の様子の報告をして共通理解に努めています。 また今後は電話相談や訪問相談も予定しておりますのでご相談ください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18					・年に2回、個別面談を行っております。これに限らず相談援助を行っています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1				・今年度は2月に保護者会を実施し11名の参加者に来ていただきました。お互いの生活環境やお子様の様子など良い交流の機会となりました。 ・発表会では保護者の方の交流の場ともなっています。今後ともイベント等を通じて交流の場を設けていきたいと思えます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18					・利用されているお子様にとって、どの様な援助が重要かを中心として考え支援を実施しています。その為にはご家族と学校との相互理解が不可欠と感じています。今後ともご家庭と情報共有していきながら支援を実施していきたいと考えています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18					・ホワイトボード等にて絵カードなどを用いて子どもたちにわかりやすい様に視覚支援を行っています。 ・保護者の方との連絡は主にショートメールを活用させていただいております。ご協力をお願いします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18				・ぶれぶれNewsやインスタで詳しく活動を発信されている。	・毎月、広報誌の発行を行い活動の様子や連絡事項を伝えています。 ・活動予定表を発行し、行事予定のお知らせや募集行っています。インスタグラムを日々、更新しています。 ・法人又は事業所よりプリントにて必要に応じて変更事項や情報の発信を行っています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18					・個人情報の取扱いは、情報管理規程を基に職員全体に周知し情報管理に取り組んでいます。

非常時等の対応 非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18				・令和4年度より業務継続計画を策定し全職員にて取り組んでいます。今後は内容等を保護者の方に発信していきたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18			・定期的に避難訓練をされている。	・年に2回避難訓練を行っています。その際には広報誌にて報告をしています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		・職員も一緒になって楽しんでくれるので、本人も喜んで楽しんでいる。	・子どもたちが、楽しく通所できる様に活動に工夫をしています。また子どもたちからの意見を取り入れて活動を計画しています。 ・ぶれぶれ遊歩では”活動の中心は子どもたち”をスローガンに掲げ活動を行っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18			・わかりやすい表示やいつも楽しい活動を計画していただき、ありがとうございます。	・ご期待に添える様に、日々満足いただける様に努力してまいります。 ・ご家族、子どもたち、職員と一体となって子どもたちの成長につながればと考えています。
<p>その他の要望・お気づきの点等</p> <p>・いつも大変お世話になっております。細やかな配慮、お心遣いに感謝しております。</p>							

放課後等デイサービス評価表(事業者向け)結果 (回収 職員8名)

【令和6年2月実施】

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫しているところ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	7	1		・気持ちを落ち着かせる場、活動の場などスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか。	7	1		・送迎時間が重なる時は手薄になるときがある。 ・それぞれの場に職員がいる。
	3	事業所のバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4	4		・段差がある場所もある。段差解消している場所もある。 ・バリアフリーの配慮がある。 ・部屋との境目の段差は木の板で板をフラットにしている。 ・可能な限り、工夫はしている。(段差や角など) ・その都度、工夫している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8			・毎日の振り返りを行い、一人一人の様子について共有している。 ・職員会議で情報共有し、改善に努めている。 ・毎日の朝礼など行っている
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査をして業務改善につなげているか。	8			・学童交流が難しい。
	6	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページなどで公開しているか。	8			
	7	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか。	8			
	8	職員の資質の向上を行う為に研修の機会を確保しているか。	8			・定期的に研修を行っている。 ・その都度、行っている。(毎月)
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			・職員会議により、行っている。 ・もっと職員全体で取り組んでいく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	7	1		・もっとツールの活用、工夫を行っていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1		・チームでプログラムを作る会議を行っている。 ・活動計画を立てている。(長期休暇時は会議を設けている) ・もっと工夫が必要
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	2		・利用者からのリクエストの取り込み ・活動計画の話し合い ・パターン化している、個別化していく ・マンネリ化しないよう、工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	7	1		・活動計画を立てている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			・話し合いの場を設けている(職員会議など)
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7	1		・活動計画など
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気づいた点等を共有しているか。	7	1		・毎日朝礼を行い、職員間で共有している。(気づいたことなど) ・当日できない場合は、次の日朝礼で、振り返りを行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1		・支援記録をとっている。 ・話し合いの場を設けている。
	18	定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	7	1		・モニタリング会議を開いている。 ・個別支援、モニタリングなど ・見直しの必要性を判断している
	19	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	8			

	チェック項目					
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	8		・細心の注意を行っている。 ・学校送迎時、担任と情報共有している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	5	2	1	・利用者がいません。 ・保護者との連絡を密にとっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1		・情報の共有をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。	8			・情報の提供をしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	7	1		・研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	4	2	2	・公園遊びを多く取り入れている。 ・ゆうほまつりなど
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			・心がけている。 ・帰りの送迎中、共有している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してのペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	7	1		・保護者会を行っている。 ・保護者への助言を行っている。 ・その都度、相談援助を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8			・契約時に必ずしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8			・心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	8			・保護者会は3月に開催(エールを送る会、発表会、ゆうほまつりなど)
	33	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備することともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
	34	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に発信しているか。	8			・月に1回、事業所から会報を発行し、インスタグラムで活動の様子をお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか。	8			・細心の注意を心がけている。 ・情報が漏れないよう、十分配慮している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			・送迎中、行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた授業運営を図っているか。	7	1		・ゆうほまつりなど
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	8			・研修など ・研修を行い、保護者には送迎時に伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			・定期的に避難訓練を行っている。(年度2回)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			・定期的に虐待研修を行っている。(サボカレ、事業所内研修、法人研修など)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8			・個別支援計画 ・個別に了解を得ている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		・個別支援計画にも記載し、対応している。 ・調理、手作りおやつ等配慮している ・今はないが、必要があれば行う
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	7		1	・毎月作成して共有している。 ・会議にて、共有している。 ・もっと振り返りが必要